

行動が変われば 習慣が変わる

尾道市立向東小学校
第6学年通信
令和3年9月17日
No. 12

～全国学力・学習状況調査の結果から～

	国語	算数
本校	67	68
広島県	66	70
全国	64.7	70.2

5月27日に、全国学力・学習状況調査があり、6年生が国語科と算数科のテストを行いました。子供達は、最後まで一生懸命考え、頑張ってテストを受けていました。校内でテスト結果を分析したところ、以下のような力に課題があることが分かりました。また個人の結果が載っている個票を本日持ち帰っています。ぜひお家でも問題文と照らし合わせながらご確認ください。

国語科	<ul style="list-style-type: none">・「大切な言葉」「大切な文」を正しく読み取る力。・問題の条件に合わせて文章を書く力。 (文字数の制限、特定の言葉を用いたり、文章中の言葉を使ったりして書く)・「」や、段落を正しく変えながら文章を書く力。・接続詞を正しく活用する力。
算数科	<ul style="list-style-type: none">・式のみでなく、言葉を使って説明する力。・題意を正確に把握する力。・図形の構成要素、公式を覚える等の基礎知識の力。・問題の中に出てくる例を活用しながら答える力。
質問紙	<ul style="list-style-type: none">・ゲーム(PC、携帯を含む)をする時間が3時間以上の人の割合。・携帯、スマホ、PCの使い方について、お家での約束を守れていない人の割合。

今回明らかになった課題も踏まえ、6年生では2学期以降の学習で、次のことに力を入れて指導をしていきたいと考えています。

①書くことの領域において、無解答率が県平均より高いため、文章を書くことが苦手な児童にもモールステップで書く経験を積ませる。

重点単元【世界に向けて意見文を書こう】【様々な生き方について考えよう】

②話すこと・聞くことの領域において、要旨を捉えながら聞くことが苦手なため、定期的に話を聞き、内容を捉える練習をさせる。

重点単元【物語を読んで考えたことを伝え合おう】

③表の読み取り、棒グラフの読み取り、データの活用において、与えられているものを正しく読みとることが苦手なため、読み取り方を中学年の内容から遡り、自分でもデータを作る経験をさせる。

重点単元【データの特ちょうを調べて判断しよう】

④割合において、もとにする量とくらべる量の関係や式の順序の理解が難しいため、図や数直線の表し方や、場面把握をするための方法を指導する。

重点単元【比例の関係を詳しく調べよう】【算数の学習をしあげよう】

新しい課題を見つけることもできましたが、昨年度の標準学力調査の結果から、全体の平均点や、それぞれの課題の偏りの面からも大きく改善が見られ、子供達はとてもよく頑張ったと思います。良かった点は以下の通りです。

国語科	<ul style="list-style-type: none"> ○言葉（主語述語、修飾語）についてよく理解できている。 ○漢字についてよく理解できている。 ○記述式問題の無解答率の全国平均との差が標準学学力調査より大きく改善した。（正答率も向上） ○知識・技能に関わる内容がよく理解できている。
算数科	<ul style="list-style-type: none"> ○図形の領域について理解できている。 ○測定の領域について理解できている。 ○道のりと速さの関係についてよく理解できている。 ○記述式問題の無解答率の全国平均との差が標準学力調査より大きく改善した。（正答率も向上）
質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○人が困っていたら進んで助けている。（全国+15pt） ○学校が楽しい。（全国+7.3pt） ○友達と協力するのが楽しい。（全国+5.6pt）

特に質問紙の結果からは、人に優しく、地域を大切にする“向東っ子”らしさがたくさん見られました。今回、伸びた所や課題が明らかになった一方で、このような学力テストは学力の一側面を見取るに過ぎないことも忘れてはいけないことだと考えています。中学生に向けて、またこれから大人になっていく過程で、“学ぶ”ことを嫌いにならず、自ら考え、楽しんで学習できるような姿勢を身に付けて欲しいと思います。

～学年費集金のお知らせ～

9月学年諸費	
項目	金額（円）
テスト（国、算、理、社、英）	1780
漢字ドリル・計算ドリル	730
図工材料費	590
合計	3,100



-----切り取り-----
